

2023年8月23日  
調査事業部 木村裕美

2023年8月2日に、東京都港区および中野区教育委員会所属の小学校、中学校の教員の方を対象とした研修において、講師を務める機会を頂きました。この研修は、(株)INPEXが2019年から「教員の民間企業研修」に参画し、教員の受け入れを開始したことに伴い、毎年夏に実施しているものです。

当日は、「どうなるエネルギーの世界—そして未来へ」と題して75分（QA含む）のプレゼンを実施しました。ウクライナ侵攻後に一変したエネルギー情勢の現状、2050年のCNに向けた日本の取組やINPEXの会社概要及び新たな取り組みなどについて話をさせて頂きました。エネルギーには直接関係のない教員の方たちですが、高い関心を寄せて耳を傾けて下さり、好評のうちに終了することができました。

また、今回はプレゼンに引き続き、(株)INPEXソリューションズが力を入れている出張（出前）授業について、現場の教員の方々と意見交換をさせて頂きました。頂いたコメント等は今後の出張授業に役立てて参ります。

プレゼンでは、石油・天然ガスに関する一般的な知識や、現状、気候変動問題などについて日本政府の取り組みなどの情報を共有し、エネルギーの大切さなどにさらに理解を深めて頂けたことと思います。



参加された教員からのコメント・質問をいくつかご紹介します。

- 石油・天然ガスの開発には多くの時間と資金が必要な事業であることを再認識した。
- エネルギーミクスでは、まだまだLNGが不可欠であり、重要な位置づけにある点を理解できた。
- 出張授業では、テーマを決めてグループ学習することも重要だと感じている。
- エネルギーの現状を理解するには身近な具体的な問題を提起することによって、より理解しやすくなった。

SLTでは、こうした各方面の社会人研修の実施や、中学・高校・高専・大学との関係を深め、次世代教育・育成の活動に貢献することを目的とし、出張授業を積極的に展開して参ります。

以上